

AAさま 公開片づけのご報告

過日の公開片づけから1週間が経ちますが、その後いかがお過ごしでしょうか？
〇〇さんからもキッチンのほかの部分も片づけをなさっている、と、素敵なコメントをいただいております！

公開片づけは、ギャラリーの方々が、モノとAAさんとのエピソードを聞いてくれたり、時に背中を押してくれたり、個人的な片づけセラピーにはない相乗効果を生み出してくれます。AAさんのお宅の公開片づけは、なかでも素晴らしいチームワーク！でございました。

事前にいただいた、片づけたいところ



事前にお送りいただいた写真

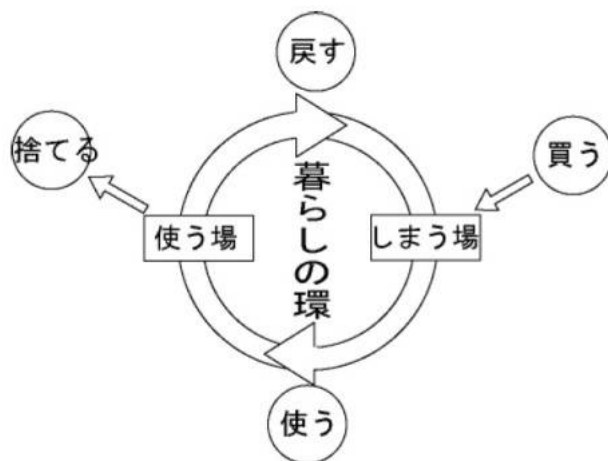
年末に捨てられるものを処分されたということで、片づいていてご不便はないような印象ですが、暮らしの実感としては「使い勝手が悪い」ということでした。当日はその原因を確認して、定位置を一緒にみつけることを目的にしました。

レクチャー・暮らしの環

はじめに、「暮らしの環」の考え方についてご説明いたしました。多くの方が「すっきり」のイメージを、モノがでていなくてきちんとしまわれている状態を思い浮かべます。雑誌の1ページのような、あるいはモデルハウスのような。

でも、暮らしは違います。常に生き生きと動いている暮らしは、モノも常に動いている。だから、モノが出ていることも当たり前。「それを使う場にとどめずにしまう場に戻す」その常に動いている循環をキープすることが、すっきりとした暮らしにつながることをイメージしていただけたでしょうか。

また、その中で「捨てる」ということが暮らしのエンジンになることが、先日の片づけで実感していただければ、何よりです。



さあ、片づけましょう！



・全部出したところ



・手放すことに決めたもの(途中経過)



・迷っている物(その後どうなったかな?)

実際に、モノを全部出してみると「あれ？こんなに入っていたっけ??」というくらい結構な量がでてきました(それでもそれほど多い方ではありません、実は)。これだけの量の片づけ作業が短時間でできたのも、ギャラリーのみなさんとのチーム作業だったからだと思います。先にも述べましたが、すでに顔なじみのみなさんとのチームだったので、何気ない会話が、AAさんがそのモノとのエピソードを振り返り、また、愛着の度合いなどを判断する助けになったのではないではないでしょうか。(それにしてもスパスパと決断されていましたね！)

この作業を通して AA 家に適切な「定量」が見つけられれば、実は自ずと「定位置」も定まってきます。あちこちパンパンに入っている状態だとできませんが、収納に余裕ができれば暮らしながら「こっちにあった方が便利だな」と思うところにスムーズに移動できますから。作業をしながら、いろいろと実験してマイ・ベストポジションをみつけてくださいね。

また、定位置の決め方は、基本的には使う場に近いところで、アクション数を極力減らせるようにすることが肝心です。ワンアクションが基本。ボウルなども重ねてしまうと省スペースにはなるけれど、アクション数はぐっと増えてしまいます。「よく使っている1個」だけでも重ねないでパツと取れる状態にしておくと、調理の手が喜ぶと思います。



参加者のみなさん

春には〇〇さんが家事セラピストとしてデビューすることと思います。ぜひ、ほかの方々のお住まいもみなさんで公開片づけしてみてください。すっきりした住まいの秘訣の一つに「人に来てもらうこと」がありますが、別にホームパーティーじゃなくてもみんなで片づけというものもあり！仲間の力、大いに活用してください。

以上、簡単ですが1週間後の振り返りでした。また、なにかありましたらいつでもご質問くださいね。どうもありがとうございました。